株式会社マイクロサポート

依頼書記入のお願い

* 太線枠内に必要事項をご記入の上、メール(またはFAX)にてご送信ください
* 記入内容が不明/指定なしの項目は空欄にしてご提出ください
* 依頼書以外に試料情報などを添付する場合は同時に送信ください
* ご不明な点が御座いましたら弊社受託分析サービス担当へご連絡ください

Vol.1.3

FTIR分析依頼書

受託分析サービス担当 行

Mail : info@microsuppot.co.jp

Tel : 0463-24-5999

Fax : 054-269-5003

担当者直通 : a.ohnishi@microsupport.co.jp, 080-9055-7399

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 弊社管理番号 | 弊社記入欄 | お見積番号 | 弊社記入欄 |
| ご依頼者名（ご担当者） | ふりがな貴社名 |            |
| 所属 |       | ふりがな氏名 |                        |
| 所在地 | 〒      -           |
| TEL |       | FAX |       |
| E-mail |       |
| ご依頼内容 | [ ] 依頼測定 [ ] 立合い測定 [ ] 装置使用[ ] 分析サポート [ ] その他（     ） | ご依頼日 |      年     月     日 |
| サンプリング依頼 | [ ] なし[ ] あり（マニピュレーターシステムあるいはトリミングツールによる試料の調整）[ ] あり（その他） | ご要望の実施期限 | 依頼測定；     年     月     日迄立合い、装置使用のご希望日程；第一希望     年     月     日第二希望     年     月     日 |
| 試料情報 | 試料数：     点 | 試料サイズ：      | 返却：[ ] 要・[ ] 不要 | 試料調整：[ ] 要・[ ] 不要 |
| 物理状態：[ ] 個体・[ ] 液体・[ ] 気体 | 試料/測定情報の添付：[ ] 有・[ ] 無 |
| 試料名 | 化学名、商品名、由来元などをお書きください      |
| 分析目的 | 同定、定量、ピーク確認、などIR分析を行う目的をお書きください      |
| その他 | 毒劇性、発火性、脆弱性、サンプリング内容詳細や他に開示できる試料情報をお書きください      |
| 測定条件 | 測定法 | [ ] 本体IR | [ ] 透過 [ ] 反射 [ ] 拡散反射 [ ] 高感度反射 [ ] ATR [ ] 任意(委託) [ ] その他 |
| [ ] 顕微IR | [ ] 透過 [ ] 反射 [ ] ATR [ ] 任意(委託) |
| 条件 | サンプル処理、分析条件(分解能など)、測定にかかわる条件をお書きください      |
| その他 | 上記以外に測定に対する要望や注意点などあればお書きください      |
| 解析 | [ ] ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ/ｿﾌﾄｳｪｱ検索 [ ] 各種スペクトル処理（差ｽﾍﾟｸﾄﾙ、ﾋﾟｰｸ強度/面積計算、検量線作成などご希望の処理を記入ください）[ ] ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ/ｿﾌﾄｳｪｱ検索+考察 [ ] お任せ定性解析 [ ] その他（     ） |
| 報告 | [ ] PDF形式(無料) [ ] Microsoft形式 [ ] スペクトルファイル（[ ]  J-Camp;\*.dx形式、[ ]  csv形式、[ ]  \*.sp形式からお選びください, データベーススペクトルは提出できません）[ ] その他（     ） |
| その他連絡事項 |       |

\* チェックボックスの選択と必要項目への記入をお願いします

 依頼書の情報を元にお見積りを作成します

 記入欄に不足がある場合は別紙に追加記入をして添付してください(フォーマット指定なし)

**【補足説明】**

1. **ご依頼内容**

複数選択可です。分析サポートをご要望の場合は、他項目の記入が難しいため、別紙にご記入頂きご提出頂くか、分析サポート担当者までご連絡ください。

1. **ご依頼日**

依頼書提出日をご記入ください。

1. **サンプリング依頼**

弊社サンプリング機器を用いる場合は「あり(ﾏﾆﾋﾟｭﾚｰﾀｰ・・・)」にチェックを入れてください。手作業や溶液調整などが必要な場合は「あり(その他)」にご記入頂き、別紙にてご指示あるいは技術者との打ち合わせをお願いします。別紙のフォーマットを問いませんのでご自身でご用意ください。

1. **ご要望の実施期限**

目安をご記入ください。不明な場合、打合せ後に決めたい場合は未記入で結構です。

1. **試料情報**

試料数：測定依頼点数をご記入ください。1個体中に複数の測定対象が存在する場合、測定依頼対象の点数をご記入ください。

試料サイズ：測定対象の最小サイズをご記入ください。10 µm以下だと測定できない恐れがあります。

返却：予期せぬ紛失などの場合、ご返却できないことがあります。弊社にて処分が難しい試料は要望を問わず返却します。

試料調整：サンプリング以外の保護膜の除去、溶液調整などの調整が必要な場合は要にチェック頂き、別途ご指示ください。

物理状態：対象試料の状態をご記入ください。

試料/測定情報の添付：フォーマットは問いません。ご提出可能な範囲で情報を頂けると分析結果は向上します。

試料名：定性分析の場合は「〇〇上の異物」など分析者が想像しやすい名称でご記入ください。

分析目的：定量分析の場合は強度比較、検量線法など様々ありますので別途打合せして進めさせて頂きます。

その他：試料・分析に関わる情報があればご記入お願いします(混合物の可能性が高い、劣化しているかもしれないなどの情報もお願いします)。書ききれない場合や図面など使用する場合は別途資料を用意頂き、添付資料としてご提出お願いします。

1. **測定条件**

測定法：一覧にない場合はその他に記して手書きでご記入ください。弊社分析担当者に選定を委託する場合は「任意(委託)」を選定してください。

条件：ご指定のある場合はご記入ください。ご指定のない場合は未記入もしくは「委託」などわかりやすい表現でご記入ください。

その他：ご要望・注意点などをご記入ください。

1. **解析**

ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ/ｿﾌﾄｳｪｱ検索：ソフトウェアを用いたﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ検索を行ってその検索結果を提出します。必要に応じてソフトウェアによる混合物検索を行います。

ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ/ｿﾌﾄｳｪｱ検索＋考察：前項同様のﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ検索と、結果に対する技術者の考察を付け加えた報告書を提出します。

各種スペクトル処理：ご指定のスペクトル処理を行った結果を報告書に記載して提出します。処理の種類と処理数に応じて価格が変動します。定量分析では検量線の作成条件が多岐にわたるため、詳細を打合せしたあとに価格を提示します。

お任せ定性解析：ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ検索を含めて、各種スペクトル処理、構造解析(官能基同定/予測)など技術者による詳細解析を可能な範囲で行います。ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ検索だけでは同定できない解析にお勧めです。

1. **報告**

提出物のファイル形式をご指定できます。

PDF形式は無料ですが編集はできません。

IR解析ソフトウェアをお持ちの場合、そのソフトウェアで開ける形式のスペクトルファイルを提出することができます。ファイル形式がわからない場合はどのメーカーのソフトウェアをご使用されているかお伝えください。